

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライバのダウンロード
- よくある質問(Q&A)
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから



▼"サポート&ダウンロード"コーナーへ



ご質問、ご不明な点などがございましたら、
ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社 2007.11現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1
☎086-223-3311 FAX.086-223-5123

東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌
☎011-611-3450 FAX.011-716-8990

仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル
☎022-257-4638 FAX.022-257-4633

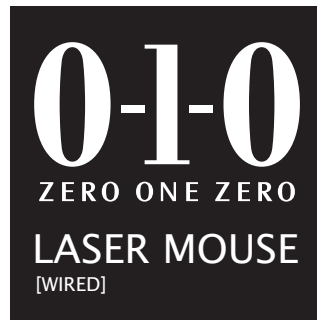
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル1F
☎052-453-2031 FAX.052-453-2033

大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル
☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315

福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル
☎092-471-6721 FAX.092-471-8078

金沢 / ☎076-222-8384

07/11/MiDaP



User's Manual MA-010LSシリーズ

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるように
しておいてください。



目次

- 1 ●マウスの接続手順 ●安全にご使用していただくために
- 2 ●警告 ●健康に関する注意 ●特長
- 3 ●ユーザー登録はお済みですか？
- 4 ●セット内容
●対応機種・対応OS
●接続する前にお読みください
- 5 ●マウスをパソコンに接続します
- 7 ●ドライバソフトをインストールする前にお読みください
- 9 ●付属のドライバソフト(MouseSuite)をインストール
- 11 ●本製品の使用方法
- 12 ●MouseSuiteのコントロール ●ボタンのタブ
- 14 ●ホイール ●ダブルクリック
- 15 ●方向 ●ポインタユーティリティ
- 16 ●MouseSuite ●ドライバソフトのアンインストール
- 17 ●ご使用上の注意 ●オンライン製品サポート
- 18 ●保証規定

マウスの接続手順

詳細は各ページをご覧ください。

対応OSを確認します→P4

コンピュータの電源を入れWindowsを起動します→P5

USBポートに接続します→P5

これでマウスの基本的機能は
使用できます。

さらに

横スクロール機能、ボタン割り付け等の特
別な機能を使いたい場合、添付ドライバの
インストールが必要です。→P7

安全にご使用していただくために

本製品はJIS規格クラス1レーザープロダクトに準拠しています。本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。

- レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けしないでください。
- 製品を分解したり、改造したりしないでください。
- 0℃～40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

1

警告

■テレビ・ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせることでお試しください。

●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

●テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

●状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。

また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

特長

この度は、レーザーマウスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、高性能レーザーセンサーエンジンを搭載した次世代のマウスです。光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の表面を読み取ることが可能で、様々なシーンで威力を発揮します。本製品は専用ドライバをインストールすることにより、ホイールボタン(スクロールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。また、スクロールボタンを回転、クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えます。

本製品は、1600/800/400カウントの解像度切替えが簡単に行えますので、インターネットやドキュメント作業からグラフィックや写真画像の編集まで、幅広いナビゲーションに対応します。

※ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。



2

ユーザー登録はお済みですか？

サンワサプライ商品をご購入頂き、誠にありがとうございます。
製品をご利用いただく前にユーザー登録を行ってください。

■ご登録いただくとこんなメリットがあります。

- 1.バージョンアップなどの情報をメールでご案内します。
- 2.サポートを受ける場合にも登録情報を元に行いますので問い合わせが容易になります。
- 3.新商品の情報等をメールで受け取ることができます。

■ご登録はインターネットで!

<http://www.sanwa.co.jp/user/>



※本サイトはSSL暗号化に対応しており、プライバシー保護も万全です。

■製品についてのお問い合わせ、Q&A、対応表などは以下のアドレスからご覧いただけます。

<http://www.sanwa.co.jp/support/>



3

■ セット内容

本製品をお使いいただく前に、以下のパッケージ内容をご確認ください。
万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。

- マウス本体 1台
- ドライバソフト(Windows用CD) 1枚
- 取扱説明書(本書) 1部

■ 対応機種・OS

■対応機種

- Windows搭載パソコン、各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
- ※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種

■対応OS

- Windows Vista-XP-2000-Me-98SE-98

※機種により対応できないものもあります。

※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

■ 接続する前に必ずお読みください

■本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。本製品が正常に動作しない場合は、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の項を展開します。USBインターフェイスが正常に動作していれば、下のような画面が表示されます。



USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSのアップグレードや、BIOSの設定をご確認ください。初期状態ではUSBポートの使用が不可に設定されている機種もあります。

※「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もありますので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問い合わせください。

■BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

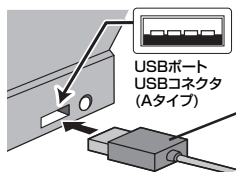
- BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。BIOS設定画面はコンピュータ起動時にF1かF2を押して表示させるものが多いですが、詳細な方法等については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

4

■ マウスをパソコンに接続します

①コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
マウスを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐プログラム)を終了させておくことをお勧めします。

②本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。



※コネクタには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

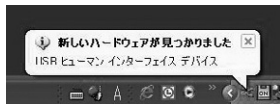
③自動的にハードウェアの検知が始まり、ディスクドライバを更新するためのウィザードが起動します。

〈Windows Vistaの場合〉

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows XP・2000・Meの場合〉

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」
「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



〈Windows 98SE・98の場合〉

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。

※Windows98SE・98では、下記の作業が発生しますので、デスクトップパソコンの方はキーボード(もしくは他のマウス)が接続されている状態で行ってください。



●新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス----- 次へ)



●検索方法を選択してください。
◎使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ)

5

■ マウスをパソコンに接続します(続き)



●新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク(☑)を入らずに ----- 次へ)
もし、検索場所を聞いてきたら、
☑ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF ▼ ※

もしくは、

C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

※もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows OSのCD-ROM(パソコン購入時に同梱)を挿入し、☑CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。



●次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ)



●USBヒューマンインターフェイスデバイス----- 完了

■ ドライバソフトをインストールする前にお読みください

※重要(必ずお読みください)

本製品に添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。横スクロール機能、ボタン割付け等の特別な機能を使う場合、添付のドライバソフトのインストールが必要になります。

■内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを切り離すか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。各ユーティリティによって切り離し方法が異なります。下記をご覧ください。

●NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャーマウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

6

■ ■ ドライバソフトをインストールする前にお読みください

- 東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。
- IBM ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。
- Compaq Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ→マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスに適合していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

③例) NEC PC98-NXの場合

NEC PC98-NXにマウスを接続すると

- スクロールが動作しない。
- カーソルのスピードを変更しても、再起動すると元に戻ってしまふ。
- スクロールの設定ができない。
- コントロールパネルのマウスが開かない。

などの症状が発生することがあります。
これは、タッチパッドのユーティリティの影響です。

■<回避方法>

Windows XPでのマウスドライバの変更方法を示します。ここではNX PADを標準PS/2ポートマウスに変更する手順を例に取ります。

CD-ROMやフロッピーディスク、インターネットから内蔵ポインティングデバイス用ドライバソフトをインストールされている場合は、この手順を行わないでください。

- ①タッチパッドをユーティリティで「使用しない」にしている場合は「使用する」に変更してください。
- ②以下の要領でドライバの更新を行います。

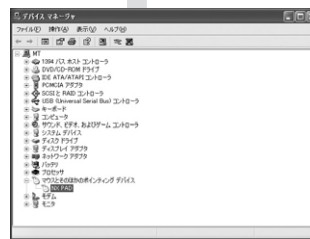
下記はWindows XPでの一例です。OSや機種により多少画面表示が異なりますが、設定方法はほぼ同じです。



- ①デバイスマネージャを開きます。
コントロールパネルからシステムのプロパティを開くか、マイコンピュータのプロパティを開き、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

7

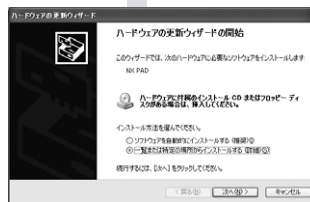
■ ■ ドライバソフトをインストールする前にお読みください(続き)



- ②マウスドライバのプロパティを開きます。ここではNX PADをダブルクリックします。



- ③ドライバのタブをクリックし、続けて「ドライバの更新」のボタンをクリックします。



- ④左の画面が出たら「ドライバの場所を指定する」にチェックして「次へ」をクリックします。



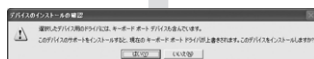
- ⑤ここでは左のラジオボタンを選択し、「次へ」をクリックします。
上を選択すると、選択肢に求めるデバイスが出てこない場合があります。
- ⑥ここで求めるデバイスが出てくれば、選択して「次へ」をクリックします。
求めるデバイスが見つからない場合、下のラジオボタンを押して⑦に進みます。

8

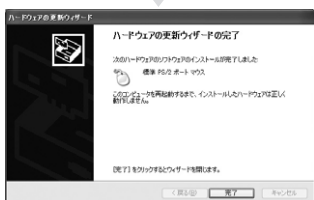
■ ■ ドライバソフトをインストールする前にお読みください(続き)



⑦左の画面が出たら「次へ」をクリックします。
ドライバのインストールが行われます。Windows XPのCD-ROMを要求された場合は画面の指示にしたがって入れてください。



⑧左のようなメッセージダイアログが表示されることがあります。「はい」をクリックしてください。



⑨左の画面が出たら「完了」をクリックします。

以上で準備は終わりです。
添付のドライバソフトのインストールを開始してください。

■ ■ 付属のドライバソフト(Mouse Suite)をインストール

付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

- ①Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。
- ②インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。(Windows XP・2000・Me・98SE・98の場合は表示されません。)



※インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」→「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):
E:¥Setup.exe
と入力していただくと、インストーラが起動します。(CD-ROMドライブがEドライブの場合)

③「Setup.exeの実行」を選択し、実行してください。
※インストールを中断する場合は「終了」をクリックしてください。

9

■ ■ 付属のドライバソフト(Mouse Suite)をインストール(続き)



④ようこそ
----- 次へ(N)



⑤インストールの開始
----- 次へ(N)



⑥-1 Windowsセキュリティ
※Windows Vistaの場合は表示されません。
「インストール(I)」をクリックしてください。



⑥-2 ハードウェアのインストール
※この段階でエラーメッセージが出る場合があります。
「続行(C)」をクリックしてください。

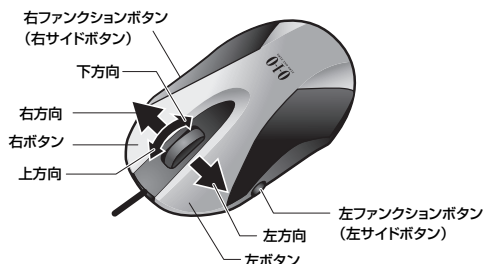


●セットアップの完了
◎コンピューターをすぐに再起動してください。

10

■ 本製品の使用方法

本製品はホイールボタン(スクロールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。またスクロールボタンを回転、クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えますので、スクロールバーを頻繁に動かす表計算等で威力を発揮します。



■ 左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

■ ファンクションボタン(サイドボタン)

インターネット操作で便利な「戻る」「進む」機能やアプリケーションの一発立ち上げなど、頻繁に使うコマンドやショートカットなどの機能を割り当てることができます。

■ ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを左右に傾け横スクロールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■ スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouse の通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。


■ 1600/800/400カウント(カーソルスピード)切替

左ボタンと右ボタンを同時に3秒間長押しすると、分解能を800→1600→400カウントに切替えることができます。初期値は800カウントに設定されています。

11

■ Mouse Suiteのコントロール

マウスコントロールパネルを立上げる場合、下記に従ってください。

- Windowsタスクバーに表示されているマウスアイコン  をダブルクリックしてください。
または、Windowsのスタートボタンを左クリックし、設定(S)の中のコントロールパネル(C)を選択してください。コントロールパネルの中のマウスアイコンを選択してください。

■ ボタンのタブ

Mouse Suiteは、マウスプロパティで使用したいタブをクリックすると、色々な機能を使う事ができます。

「ボタン」の設定

ボタンページを開くとマウスボタンの機能のカスタマイズができます。初期設定は以下で説明しています。



- 左ボタン：第一マウスボタン
 - 右ボタン：第二マウス(右クリック)ボタン
 - ミドルボタン：クイック/オートスクロール
 - ファンクションボタンA(左サイドボタン)：戻る(IEの場合)
 - ファンクションボタンB(右サイドボタン)：進む(IEの場合)
- マウスの設定を変えたい場合、下記に従ってください。

画像の中にあるボタンをクリックしてください。または、「ボタン(B)」リストの中からボタンを選択してください。選択したボタンがボタンリストとマウスアイコンの中に出ます。

そして、「機能(F)」リストからボタンの機能を選んでください。(最低一つのボタンをメインマウスボタン(第一マウスボタン)の設定にしてください。)

- マウスボタンの機能を初期設定に戻したい場合、「デフォルト値を使用(D)」をクリックしてください。

ボタンの設定を確定する場合、「適用(A)」をクリックしてください。

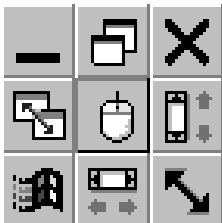
12

■ ボタンのタブ(続き)

■ ハイパーグリッド

ハイパーグリッドには9つのWindows機能があります。この9つの機能は1つの画面上で選択できるので1クリックで簡単に使用できます。

- 上記の手順と同じように、いずれかのマウスボタンをハイパーグリッド機能として選択してください。ハイパーグリッドの使用の際は、ハイパーグリッド機能を割り当てたマウスボタンを押しっぱなしにしておくことでグリッドが現れますので、ボタンを押したまま選択したいアイコンまでカーソルを移動させボタンを放してください。



■ ハイパーリンク

マウスボタンをハイパーリンクとして選択すると、クリックするだけでアプリケーションまたはドキュメントを開くことができます。

- 「ボタン(B)」の中からボタンを選択してください。ファンクションリストに入っていないドキュメントまたはアプリケーションを選択したい場合、ファンクションリストの中から「ハイパーリンク」を選択してください。次に、「設定(S)」をクリックしてください。「参照(B)」をクリックし、適切な登録したいアプリケーションを選んでください。選択した機能を確定する際は、「OK」をクリックして最後に「適用(A)」をクリックしてください。ハイパーリンク機能がマウスのクリックで実行可能になります。

■ 拡大鏡

マウスボタンを拡大機能として選択すると、クリックするだけでカーソルの周辺が拡大されます。

- 「ボタン(B)」の中からボタンを選択してください。そして、拡大機能を可能にするため、ファンクションリストの中から「拡大鏡」を選択してください。「設定(S)」の機能で拡大のサイズを調節することができます。最後に「適用(A)」をクリックしてください。拡大機能がマウスのクリックで実行可能になります。

■ その他の機能

ボタン割付け機能一覧

〔ボタンなし〕

第1マウス(左クリック)ボタン
第2マウス(右クリック)ボタン
進む(IEの場合)/ページを下に戻す(IEの場合)/ページを上に戻すのウィンドウ
ウィンドウを閉じる
ウィンドウの最大化
ウィンドウの最小化
クリック/オートスクロール
コピー(Ctrl+C)
切り抜き(Ctrl+X)
元に戻す(Ctrl+Z)
リドゥ(Ctrl+Y)
マイコンピュータ
Enter

Esc
tab(タブ)
Shift
Alt
Ctrl
削除(Delete)
後退(Backspace)
保存(Save)
〔スタート〕ボタン
Webブラウザ
Windowsエクスプローラ
コントロールパネル
プリンタ設定
ハイパーグリッド
ダブルクリック
ハイパーリンク
拡大鏡

13

■ ホイール

ホイールの設定で、スクロールとホイールのボタンの設定ができます。

Mouse Suiteは、Microsoft Intellimouseと互換性があります。Intellimouseのエミュレーションを選択すると、FRSのスクロール機能はMicrosoft Office 97と互換性のあるアプリケーションのみ使用できるようになります。



- Microsoft Intellimouseのエミュレーションのみを使用したい場合は、「Microsoft Office 97スクロールエミュレーションのみを使用(M)」を選択し、「適用(A)」をクリックしてください。

- Mouse Suiteには「ユニバーサルスクロール機能」があり、ほとんどのアプリケーションのスクロールバーに使用できます。(例:WordPerfect 97, Netscape Navigator 3.0, Microsoft Office 95)しかし、ユニバーサルスクロール機能を選択している場合、マウスはIntellimouseの拡大・縮小機能が使えなくなる場合があります。「ユニバーサルスクロール機能」を使用可能にする場合は、ホイールの中にある「ユニバーサルスクロールを使用(E)」を選択し、「適用(A)」をクリックしてください。

■ スクロールの速度(C)

垂直スクロール、水平スクロールの速度が調節できます。

■ ダブルクリック

ダブルクリックの機能で、アプリケーション上でのダブルクリックに対する反応の速度を調節することができます。



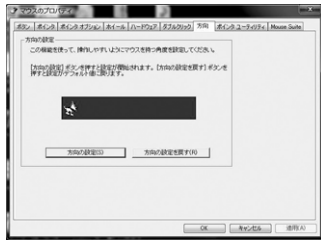
- ダブルクリックのスピードを調節する場合、ダブルクリックの速度(D)内のスライダーをクリックアンドドラッグで左右に移動させてください。左側に移動させると速度は遅くなり、右側に移動させると速くなります。マウス操作に慣れていない方は、バーを左側に移動させると、ダブルクリックの速度は遅くなるので、使い易くなります。

- 「デフォルト値に戻す(R)」をダブルクリックするとスピードの設定をリセットすることができます。
- ダブルクリックのスピードを試したい場合は、テストエリアにあるアイコンをダブルクリックしてください。確認は、「適用(A)」をクリックしてください。

14

■ 方向

この機能で、一番使い易いマウスのポジションを設定することができます。



- 「方向の設定(S)」をクリックするとマウスの位置の設定画面が出てくるので、これに従ってください。
- 位置の設定を初期設定に戻す場合は「方向の設定をリセット(R)」をクリックしてください。

確認は、「適用(A)」をクリックしてください。

■ ポインタユーティリティ

ポインタユーティリティを開くと、ポインタラップ、スローモーション、X焦点の機能を設定することができます。

※ポインタユーティリティの機能及び画面はOSのタイプによって異なります。

<Windows Vistaの場合>



- Windows Vistaの場合、「ポインタラップ」「スローモーション」、「X焦点」に加えて「ポインタを隠す」、「ソナー」の機能を設定することができます。使用する機能にチェックを入れ「適用(A)」をクリックしてください。

<Windows XPの場合>



- ポインタユーティリティの機能を使用可能にするために、どれかにチェックを入れ「適用(A)」をクリックしてください。

■ ポインタラップ (W)

「ポインタラップ(W)」を使用可能にすると、ポインタを画面のはしに移動したとき自動的にカーソルが画面の反対側に現れます。

■ スローモーション (S)

Shiftキーを押さばなしにすると、カーソルを一時的にゆっくり移動させることができます。この機能は他のShiftキーの機能と干渉しません。

15

■ ポインタユーティリティ(続き)

■ X焦点 (X)

タイトルバーにカーソルを移動すると、そのウィンドウをアクティブにすることができます。ウィンドウを切替えるとき、クリック無しで行えるので大変便利です。

■ ポインタを隠す (V)

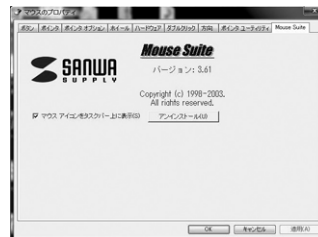
文字を入力している最中は、ポインタが自動的に隠れます。

■ ソナー (O)

Ctrlキーを押して離すポインタのまわりにサークルが表示されます。

■ Mouse Suite

Mouse Suiteのページは、アンインストールとタスクバーマウスアイコン機能があります。




■ アンインストールユーティリティ (U)

Mouse Suiteをアンインストールする場合、「アンインストール(U)」ボタンをクリックし、画面に出てくる指示に従ってください。

■ マウスアイコンをタスクバー上に表示 (S)

Mouse SuiteのアイコンをWindowsタスクバーに追加したい場合、「マウスアイコンをタスクバー上に表示(S)」にチェックマークし、「適用(A)」をクリックしてください。

■ ドライバソフトのアンインストール

- タスクトレイ(画面右下)のスクロールマウスアイコン  を右クリックして表示されたメニューから「終了」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。
- コントロールパネル→「プログラム」→「プログラムのアンインストール」の中から「Mouse Suite」を実行してください。

16

■ ご注意

本製品は内部にレーザーセンサーを使用しているため、マウスを急に動かした場合に追従速度が低下し、マウスカーソルが逆方向に動くといった現象が発生する場合があります。その際は、以下の設定を行ってください。

■ Windows Me で本製品をお使いになられる場合

「コントロールパネル」→「マウスのプロパティ」→「ポインタオプション」→「詳細設定」の「ポインタの加速度(A)のチェックマーク(☑)を外してください。(Windows 2000の場合は「マウスのプロパティ」の「動作」の中にあります。)

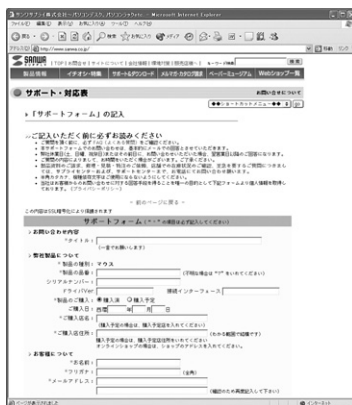
■ Windows Me/98SE/98 で使用の場合

ポインタの速度(S)を中間より遅い速度の設定にしてお使いください。



■ オンライン製品サポート

- お問合せは弊社Webサイト
(<http://www.sanwa.co.jp/>)
より「サポート」→「お問合せ窓口一覧」→各種お問い合わせ窓口の「Web 窓口」→「マウス」のリンクをたどり、サポートフォームに必要事項を記入して送信してください。
- Mouse Suiteのアップデートドライバは、弊社Webサイトより「ダウンロード」→「ソフトダウンロード」→「マウス」にてダウンロードできます。



17

■ 保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
 - (4)お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

※保証書ラベルを貼付し大切に保管してください。

18